

科目	伴侶動物学 (エキゾチックアニマル)		
担当講師 本田 公三 実務経験有 獣医師 動物園長、専門学校教職5年			
開講年次	授業形態	選択/必修	授業時間
動物看護学科 2年次後期	講義	必修	30
授業目標 兎、モルモット、ハムスター、マウス、ラットおよび鳥類などの歴史、特徴、習性、繁殖、飼育管理などについて学ぶ。また最近わが国で飼育されている各種の愛玩動物についても取り上げる。飼育方法にもふれる。			
授業概要 エキゾチックアニマルの家畜化の歴史と種類、習性と飼育管理法について学ぶ。			
成績評価の方法 評価の基準は筆記試験による。また本科目受験には出席率が3分の2以上であることが必要。試験は80～100点がA評価、70～79がB評価、60～69までをC評価とし、60点未満は再試とする。再試においては80点以上を合格とし評価はCとなる。			
教材 動物看護コアテキスト4巻 動物の行動と健康管理、講師資料			
授業計画 毎週水曜日 2限目 10:50～12:20			
回	テーマ	授業内容	
1	エキゾチックアニマルの授業ガイダンス	エキゾチックアニマルの定義と飼育上の問題点を考える。	
2	エキゾチックアニマルーウサギ①	ウサギの生態、疾病と検査法について理解し、飼育・看護に活かす。	
3	エキゾチックアニマルーウサギ②	ウサギの検査時、診察時の保定法を学ぶ。	
4	エキゾチックアニマルーハムスター①	ハムスターの生態、疾病と検査法について理解し、飼育・看護に活かす。	
5	エキゾチックアニマルーハムスター②	ハムスターの検査時、診察時の保定法を学ぶ。	
6	エキゾチックアニマルーフェレット	フェレットの生態、疾病と検査法について理解し、飼育・看護に活かす。	
7	エキゾチックアニマルーモルモット	モルモットの生態、疾病と検査法について理解し、飼育・看護に活かす。	
8	エキゾチックアニマルーモルモット 確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> モルモットの疾病と看護について学ぶ。 ウサギ、ハムスター、フェレット、モルモットについて理解ができたかを確認する。 	
9	エキゾチックアニマルー小鳥①	小鳥の生態と検査時、診察時の保定法について学ぶ。	
10	エキゾチックアニマルー小鳥②	小鳥の解剖学的特徴と疾病を理解する。	
11	エキゾチックアニマルー大型インコ	大型インコ類の生態や習性理解する。	
12	エキゾチックアニマルー猛禽類	猛禽類の生態、保定法、疾病について理解する。	
13	エキゾチックアニマルー爬虫類	爬虫類の生態、保定法、疾病について理解する。	
14	エキゾチックアニマルー両生類 確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> 両生類の生態や習性について学ぶ。 ウサギ、ハムスター、フェレット、モルモット、小鳥、両生類、爬虫類について理解できたかを確認する。 	